



令和7年8月7日

働き方改革推進パッケージ『未来に向けた「10」のチャレンジ』  
校務用端末の更新による業務効率化  
～端末の一元化とロケーションフリー～

働き方改革推進パッケージ『未来に向けた「10」のチャレンジ』の1つでもある「校務用端末の更新による業務効率化」にあたり、校務系ネットワークの見直しを行います。

8月から校務系ネットワークをクラウド化し、端末を1台に一元化することで、教職員は業務のために端末を使い分ける必要がなくなり、場所に縛られずインターネット環境があれば、教室や出張先でも安全にデータへアクセスでき、効率的に仕事ができるようになります。

業務を効率的に行える環境を整備することで、子どもたちと向き合う時間をより多く確保し、質の高い学びにつなげるとともに、介護、子育てなど多様なライフステージにある教職員にとって働きやすい環境づくりに繋げてまいります。

下記の日程で、新しいネットワークでの操作を教員が実演します。

## 記

- 1 日時：令和7年8月25日(月)午後2時から(10分程度)
- 2 会場：福島市立福島第一中学校(福島市南町 480 番地)  
※玄関へ集合した後、校舎内へご案内します
- 3 内容：どのように業務環境が変わったかの説明と新しいネットワークでの操作実演
- 4 実演者：福島市立福島第一中学校 主幹教諭 山田智恵
- 5 その他：取材ご希望の方は、駐車場の利用を含め、8月21日(木)までに  
右の QR コードから申込みフォームでお知らせください。



申込みフォーム

## 校務系のネットワークとは

教職員が学校業務を行うために利用しているネットワークで、校務系と校務外部接続系があります。今回の見直しにより、校務系、校務外部接続系、学習系の3つのネットワークが、クラウドサービスを通じてインターネット経由で一体的に利用できるようになり、端末も一元化することが可能となります。

担当：教育研修課 学校 ICT 推進係  
課長 齋藤、学校 ICT 推進係長 安齋  
電話 024-572-5545(直通)

## Before

### 現在の業務環境

#### (1)業務による端末の使い分け

- ・ 端末利用に際して電源の入切やログイン・ログアウトが必要
- ・ 端末間のデータ移動が必要

#### (2)特定の場所でしか出来ない業務

- ・ 児童生徒の出欠席や成績データ等の入力、職員室の端末でのみ可能なため、職員室と教室の往来が必要



## After

### 新しい業務環境

#### (1)端末の一元化

- ・ 必要な業務を1台の端末で行える
- ・ 端末リース料が1台分のみでコスト削減

#### (2)ロケーションフリー

- ・ インターネット環境があれば安全にデータへアクセスできるため、教室や出張先でも校務処理を行える
- ・ 事務作業を効率化でき、教材研究や児童生徒と向き合える時間を創出できる

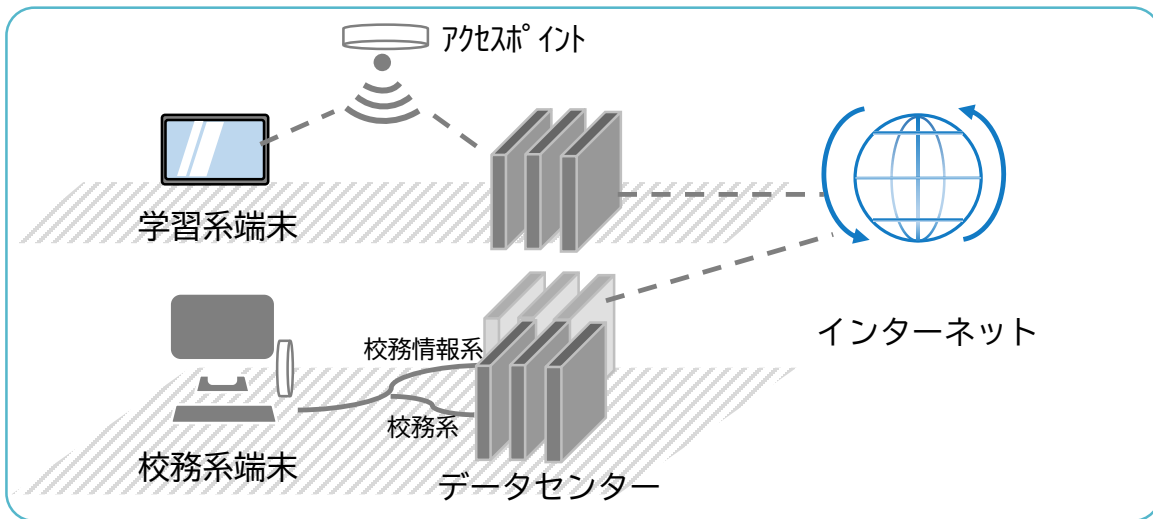


# 校務用端末の更新による業務効率化～端末の一元化とロケーションフリー～

Before

## 現在のネットワーク

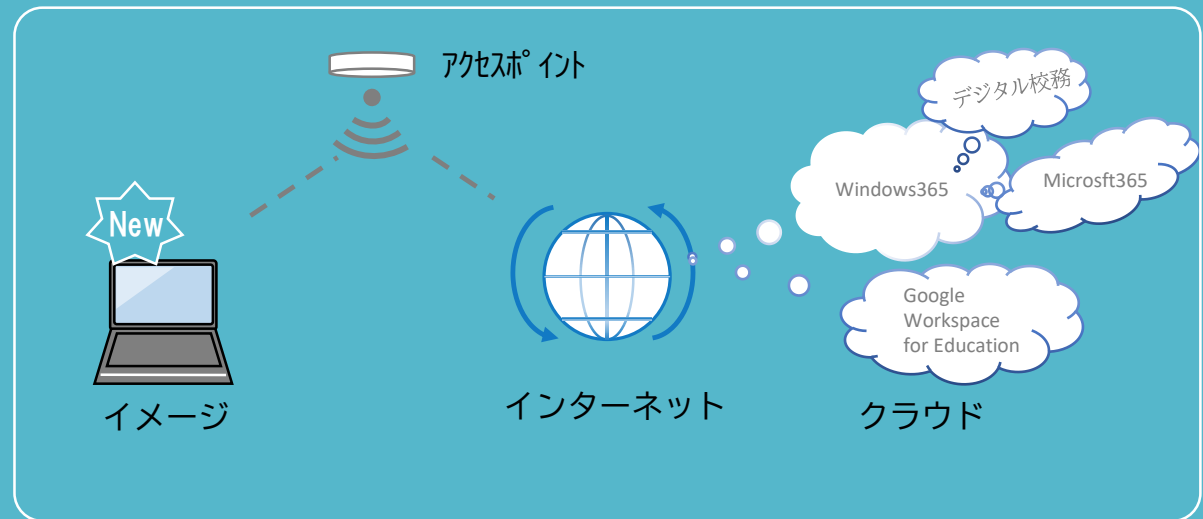
- ①データセンター運用  
(課題：データセンター機器類の更新が5～6年置きに発生)
- ②ネットワークごとに端末やデータの保存領域が異なる  
(課題：業務により端末を使い分ける必要がある)
- ③校務処理の多くが職員室の有線接続端末からの操作  
(課題：職員室と教室の往来が必要)



After

## 新ネットワーク

- ①' クラウドサービスの活用  
物理的なインフラ管理がなくなり負担が軽減
- ②' 端末の一元化  
1台の端末で業務が行える
- ③' ロケーションフリー  
インターネット環境で安全にデータへアクセス可能



- 1 日 時 : 令和7年8月25日（月）午後2時から（10分程度）
- 2 会 場 : 福島市立福島第一中学校（福島市南町480番地）  
※玄関へ集合した後、校舎内へご案内します。
- 3 内 容 : どのように業務環境が変わったかの説明と新しいネットワークでの操作実演
- 4 実演者 : 福島市立福島第一中学校 主幹教諭 山田智恵
- 5 申し込み方法 : 取材ご希望の方は、駐車場の利用を含め、8月21日（木）までに  
申し込みフォームから申し込み

